

Ⅲ 児童期

Ⅲ－１ 子どものほめ方、叱り方を考えてみましょう

「感情にまかせて叱ることとしつけとは違う。」

しつけは大切ですが、しつけなくては、という気持ちから、ついたたいてしまい、その行為に歯止めがきかなくなってしまう場合もあります。子育てのイライラやストレスが、子どもへの愛情を忘れさせ、叱るという行動にすりかわっているのではないのでしょうか。

上手な叱り方のヒントは、「叱られる側」の子どもの立場にもなって考えること。「そう言われたら子どもはどう感じるだろうか」「子どもはどう受けとめるだろうか」、まずここから考えてみましょう。

子どもの心や身体を傷つけるような叱り方は、教育的な効果がないばかりでなく、児童虐待につながる可能性もあります。

【文部科学省 家庭教育手帳】

Ⅲ－２ 言っただけでできるようになる子どもはいません

「ルールってだれのためにあるんだろう。」

子どもたちは、家庭でのルールや約束を守ったり破ったりしながら、人との関係の在り方や社会のルールの大切さを学んでいきます。

家庭のルールには、あいさつ、家に帰る時間、寝る時間、きちんとした姿勢などの生活上のルールもあれば、他人に迷惑をかけない、うそをつかないなどといった道徳上のルールもあります。

しつけに一貫性をもたせ、しっかりと身につけさせるためにも、夫婦がよく相談してはっきりしたルールをつくり、子どもとともに親もそれを守りましょう。また、子どもの意見を聞いて一緒にルールをつくるという姿勢も大切です。

【文部科学省 家庭教育手帳】

Ⅲ-4 子どものゲームについてどう思いますか

テレビ・ゲーム等の利用時間

小学6年生

普段（月～金曜日）、1日あたりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか

普段（月～金曜日）、1日あたりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか



4時間以上
 3時間以上、4時間より少ない
 2時間以上、3時間より少ない
 1時間以上、2時間より少ない
 1時間より少ない
 全くしない

中学3年生

普段（月～金曜日）、1日あたりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか

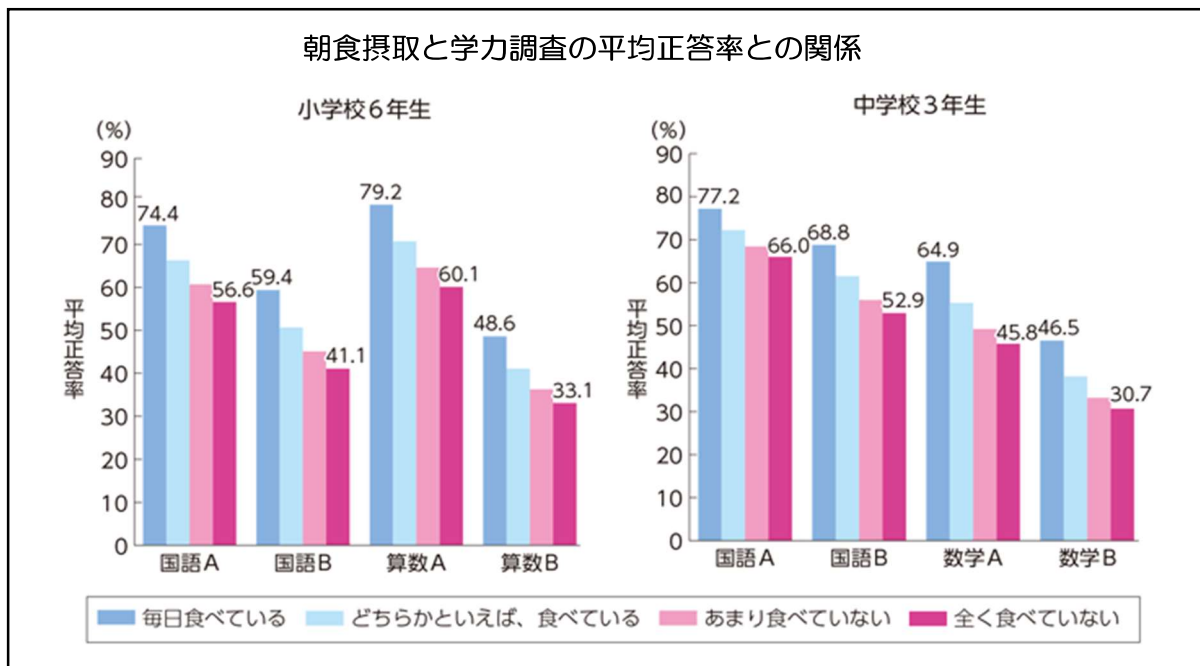
普段（月～金曜日）、1日あたりどれくらいの時間、テレビゲームをしますか



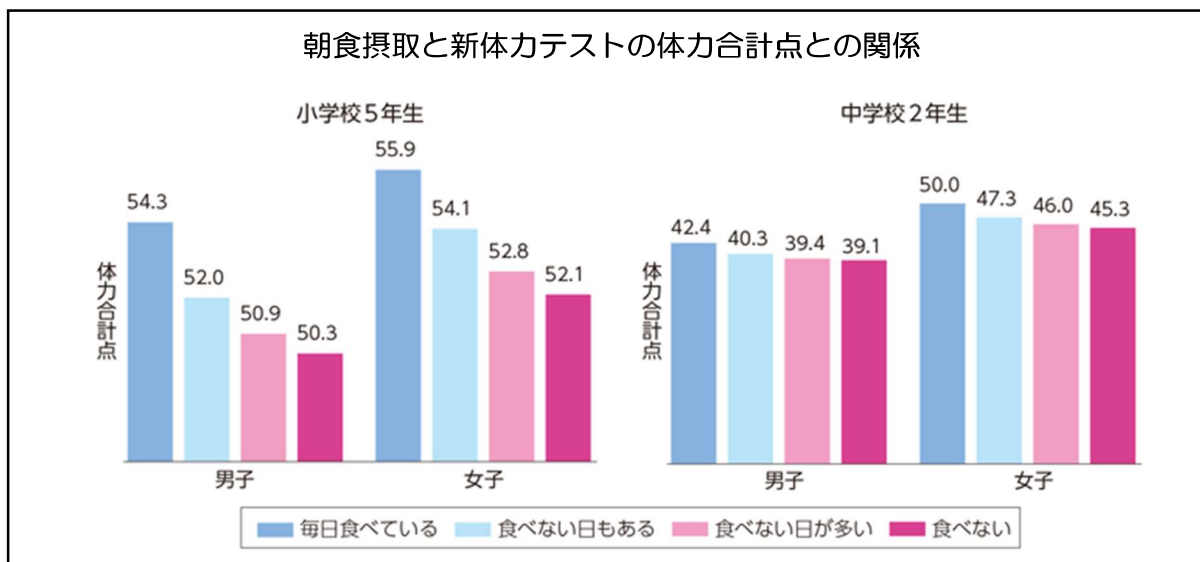
4時間以上
 3時間以上、4時間より少ない
 2時間以上、3時間より少ない
 1時間以上、2時間より少ない
 1時間より少ない
 全くしない

【文部科学省 全国学力・学習状況調査】

Ⅲ－５ 早寝・早起き・朝ごはん



【文部科学省「全国学力・学習状況調査」(2016年)】



【スポーツ庁「全国体力・運動能力・運動習慣等調査」(2016年)】

Ⅲ-6 こんな時どうする？

「同じ子どもなんて一人もない。」

どれだけ言葉を覚えているか、どれだけ何々ができるかなどと、他の子どもや平均値との比較に目を奪われ、自分の期待から子どもを評価することは、子どもたち一人一人の個性や成長のために良くありません。そういう親の下では、子どもまで自信をなくしがちです。比較して不安になるのではなく、どんなときも子どもの個性と成長を信じ、ゆっくりゆったり育てたいものです。



【文部科学省 家庭教育手帳】